



ふれあう心の

メッセージ

～地域・家庭・学校で～

いなべ市青少年育成市民会議では、市内の小中学生のみなさんに「ふれあう心のメッセージ」の募集を行ったところ、1,647点もの応募作品がありました。

審査の結果は、下記の13点が入選し、最優秀賞に治田小学校1年生の渡部倅成君の作品が選ばれました。応募していただいたみなさん、ありがとうございました。

日ごろ生活するなかで、うれしかったり、感謝したり、幸せに思ったり、いろいろな気持ちがあります。その気持ちをメッセージにしてご応募いただいた作品です。（敬称略）

最優秀賞

さかあがりのできた
みんなのはくしゅが ぼくの心にひびいた。

治田小学校1年 渡部 倅成

優秀賞

なにげない風景こそが
一番の思い出。

大安中学校3年 稲見 猛樹

小さな種から、大きな芽、
笑顔の花を咲かせよう。

員弁西小学校6年 山下みらの

「ごめんね」とすなおに言うと、
友だちふえるよ。

山郷小学校2年 水谷 一心

佳作

いつも言えないけど、いつも思ってるよありがとう。

大安中学校3年 伊藤沙保里

諦めない君に、努力の花と笑顔が咲くよ。

だからあと一步。

藤原中学校1年 田中 知沙

辛い事はかかえこまないで。みんながいるから。

藤原中学校1年 池村真理子

下校見守りボランティア、
いつもぼく達の事見ていてくれる。

阿下喜小学校6年 山上 滉太

「ありがとう」「ごめんなさい」
素直に言える人になりたいね。

山郷小学校4年 伊藤 菜那

「あなたはたからもの」その言葉がたからもの。

東藤原小学校4年 横手 伶奈

うれしいことは2倍に、かなしいことは半分に、
家ぞくっていいね。

中里小学校3年 畑中 柚南

たった一言でも、人の心をあたためることができる。

山郷小学校3年 和波 里奈

とうちゃんは、ものしり、ちからもち、
たよりになるよ。

立田小学校1年 三和 祐斗



問いなべ市青少年育成市民会議事務局 教育委員会 生涯学習課 T 78-3521 F 78-3509